一般社団法人　日本創造経営協会

第 44 回　創造経営研究大会

「地域社会の発展を担う人づくり企業群」

主催：一般社団法人日本創造経営協会　　後援：公益社団法人全日本能率連盟
株式会社創造経営センター・監査法人薄衣佐吉事務所
税理士法人大和・株式会社ソウケイ・ハイネット

期　日：平成 29 年（2017 年）9 月 22 日（金）12:00 開場

会　場：経団連会館　　2 階　国際会議場

〒100-0004　東京都千代田区大手町 1-3-2
TEL：(03) 6741-0222　　FAX：(03) 6741-0233
参加費：●無　料　（パーティーのみ 9,000 円／1 名）
※懇親会費につきましては、当日お支払いいただきますので、
お手数ですがご用意ください。

※「参加券」につきましては、当日、会場にて配布させていただいております。
ご記入の上、ご入場ください。

■講演の部　　2 階　国際会議場（12:45～17:00）

創造者表彰

事例研究発表「地域社会の発展を担う人づくり企業群ー3 代 75 年経営にむけて」

株式会社イマムラ	代表取締役社長	今村　徳廣
	夫人	今村　恵美子
	常務取締役	小柳　敏幸
	部長	今村　徹矢

研究発表　「会計を生かした経営～企業に繁栄をもたらす会計～」

株式会社創造経営センター
エグゼクティブマネージャー　　根本　兼司

創造経営研究大会　総括

株式会社創造経営センター	代表取締役社長	
一般社団法人日本創造経営協会	理事	森田　雅美

■懇親パーティー　　2 階　経団連ホール（17:10～18:30）

■お問い合せ先：一般社団法人日本創造経営協会
創造経営研究大会　事務局（担当：押田・濵野・伊藤）
〒113-0033　東京都文京区本郷 2-10-9 冨士ビル
電話 03-3816-1451　Fax03-3814-1933

「地域社会の発展を担う人づくり企業群 ―3代75年経営にむけて―」

株式会社イマムラ

＜発表テーマ＞

株式会社イマムラは、佐賀県鳥栖市において、昭和59年11月に創業され、30年以上に渡り、内装工事業を営んできました。その歩みは、創業時に見舞われた経営の危機、順調に売上を伸ばしながらも繰り返される資金難、子育てにおける夫婦の苦悩、従業員の離職といった度重なる問題を経営者夫妻が乗り越えてきたプロセスでもあります。

経営基盤の強化は、夫婦での家の生命力創造でした。元につながることで、自分たちの使命に気づき、互いを受け入れ夫婦での補完が築かれていくとともに、人が集い、人が育つ、3代75年経営の礎を築かれてきました。

5年後に事業継承を控え、経営者夫妻を職親として苦労を共にしながら次期後継者として成長を果たしてきた小柳常務、その直属の現場リーダーとして幹部層をまとめる3代目となるご子息の日々の修錬についてご発表をいただきます。

経営者夫妻からは、次世代に向けて取り組んでいる新事業開発と後継者への願いと、3代75年経営実現に向けた未来への希望についてご発表をいただきます。

1. 永続する企業の礎を夫婦で創る

代表取締役　　今村　徳廣氏
夫人　　今村　恵美子氏



代表取締役
今村　徳廣氏



夫人
今村　恵美子氏

経営危機克服のプロセスは、経営者自身の創造への転換プロセスです。転換の入り口は、相手にあるのではなく、自分たち自身にありました。家の歴史を振り返り、自分たちの使命を見つめ直しました。それは、創造経営大学校、創造婦人教室、ふうふ創造セミナーへの参加を通じた、夫婦での協働作業でした。互いを受け入れ認め合う夫婦生活となって結実していきます。

創業家である今村家の事業開拓をしていくエネルギーは徳廣氏へも引き継がれ、株式会社イマムラの経営規模は拡大を続けていきます。しかし、社内では資金難、事故、離職といった問題が常に経営者夫妻に降りかかり倒産の危機の拡大でもありました。

今村家が代々事業継承をできず、家の離散を繰り返してきた事実を大学校での学びを通して自らも同じことをしていることに気づきます。

悲喜転換の鍵は、恵美子氏の宮原家に流れる物金を超えて分かち合い、支え合い生き抜いてきた家の文化に見出すこととなります。

経営者夫妻の生活を再構築していく取組みが、家と企業の土台をつくり、事業を好転させ、小柳常務の創造経営大学校入校を通じた後継者づくりへ深められてきました。ご子息も入社を決意し、創造経営教室、SDNET-Jで学びリーダーへの成長へと歩みを進めました。

3代75年経営の礎となる経営者夫妻としてのあり方と、後継者に守り引き継いでほしいこと、そのための誓いと祈り、これからの夫婦の夢についてご発表いただきます。

2. 事業継承に向けた自己の使命の創造ー創造経営大学校報告

常務取締役　　小柳　敏幸氏



常務取締役
小柳　敏幸氏

**　創業当時より、職親となる経営者夫妻と辛苦を共にしながら歩んできました。**
**　資金的に厳しい状況の中で、創造経営大学校に入校させていただき、その期待に応えていこうと施工管理体制の見直しに取り組み、粗利率２%改善を実施できる組織づくりに取り組んできました。**
**　小柳家の家長として家の歴史を学び、祖先、父との交流を深めていくプロセスを通して、小柳家の祖徳とともに、悲しみと苦しみの原因を知り、その願い、期待に応えていくことを決意しました。その取り組みは、職親となる経営者夫妻の事業継承への願い、期待の理解へと昇華することとなります、**
**　現在子会社であるテクノワークスの社長としての職務を担いながら、経営者に求められる生命力開発に取り組んでいます。2 代目経営者となる事業継承にむけての決意と、3 代目となる徹矢氏の育成を担う立場として、その覚悟と使命、これからの取り組みをご発表いただきます。**

3. 願いに根ざし、将来に向けた自己の使命の創造

今村　徹矢氏



部長
今村　徹矢氏

**　父母の生き方、働き方を見て育った学生時代、埼玉での地場ハウスメーカーへの就職と経験を経て、両親の事業を継承しようと決意するようになった心のあり方についてお話いただきます。**
**　また入社して学んだイマムラルールと仕事に対する厳しさ、創造経営教室、・SDNET-J を受講して取り組んできた自分磨きの取り組みと両親の思い、願いをどのように受けとめているか、そして将来の夢、そこに向かっての 3 代目経営者としての取り組みの決意をご発表いただきます。**

◆本社及びインテリアショップ



TOTAL INTERIOR IMAMURA

［社　名］ 株式会社イマムラ
［代表者］ 代表取締役　　今村　徳廣
［所在地］ 鳥栖市本町 2-1442-3
［従業員］ グループ合計 55 名（平成 29 年 6 月末現在）
［創　業］ 昭和 59 年（創立　平成 5 年）

一般社団法人日本創造経営協会　第 44 回創造経営研究大会

日本創造経営協会の家庭・生命に根ざした人材育成活動は、核家族から単身家族の増加が進み、家族関係、そして地域社会における人間関係が希薄になっていく社会構造上の危機に対し、今こそ必要とされる人づくりの活動です。

平成 29 年は、第 44 回を迎えた「創造経営研究大会」として『地域社会の発展を担う人づくり企業群』の活動に取り組みます。

ご多用とは存じますが、ご夫妻で、また、お知り合いをお誘い頂き、ご来場下さいますようご案内いたします。

一般社団法人日本創造経営協会　　理事長　　山口　脩

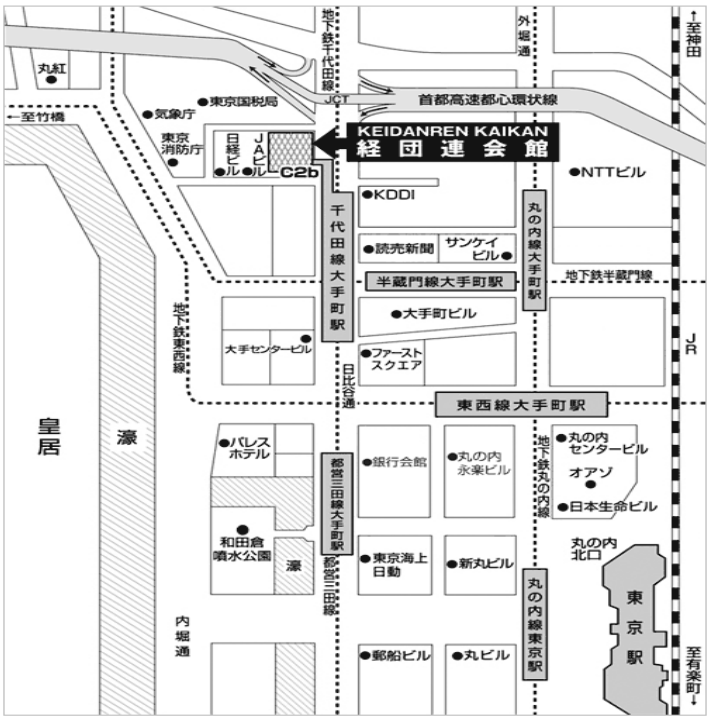
□研究発表「会計を生かした経営～企業に繁栄をもたらす会計～」

企業が持続的に発展し、繁栄していくためには、組織に秩序と統制が必要となります。その基本が会計です。組織の共通言語として、トップから末端まで、会計情報に基づく計数が貫かれていくことが求められます。その実現のためには、次の５点がポイントとなります。

1. **経営者は正しい会計情報に基づく意思決定による経営計画が策定できているか**
2. **管理者は経営改善に計数（会計情報）を生かしているか**
3. **現場リーダーは小集団活動（現場改善）に計数（会計情報）を生かしているか**
4. **会計システムの構築と運用を担える会計スタッフを育成しているか**
5. **全社で会計情報に基づく計数を活用できる会計情報システムが構築、運用できているか**

今回は、会計を生かした経営のモデルとポイントを、具体的事例を交えながら発表します。

会場案内（経団連会館）



東京メトロ「大手町」駅下車　C2b出口直結